

知る・わかる・考える 愛知の高校入試 —未来をつくる選択へ—

2024年入試用 最新版

2023年9月20日版

→最新版は



あいち県民教育研究所

<http://aichi-minken.sakura.ne.jp/>

高校入試制度と中等教育研究部会

知る・わかる・考える
愛知の高校入試

—未来をつくる選択へ—



受験が得意な人、得意な科目で、
難関校を目指して、志望校に入りたい人、
得意科目が得意な人でも、得意科目が得意な人でも、
大丈夫。進学できます！

2022年8月刊

19ページ

更新(9月中旬に2023年版が発表されたが、変更はなかった)、
追加(編集過程で見えないようにしてしまっていた)

資料5 公立定時制課程の入試内容(2023年)

WS

- ① 全校・全学科で前期選抜・後期選抜ともに作文(40分, 20点) 面接を実施する。
- ② 基礎学力検査(国語・数学・英語の基礎的な内容, 45分, 30点)は高校により異なる。

基礎学力検査の実施状況

前期	後期	校名(普通科以外の学科名)
なし	なし	一宮・津島・大府・豊田西・豊田工科(機械)・刈谷東(機械)・豊橋工科(機械)・蒲郡
実施	なし	犬山・小牧
実施	実施	昼間(単位制) 城北つばさ(総合学科)*・一宮起工科・刈谷東・中央・豊橋・御津あおば**
		夜間 明和・城北つばさ(ものづくり)・名古屋西・熱田・名古屋工科(機械)・瀬戸工科(総合ビジネス)・春日井・古知野・半田商業(総合ビジネス)・横須賀・岡崎・岡崎工科・碧南・安城・一色・名古屋市立工業(工業技術)・中央(普通・商業)・豊橋(普通・総合ビジネス)

*2023年度に普通科から総合学科に学科転換。

**2023年度に御津高校から校名変更し、昼間定時制を新設。

資料12 私立高校の入試日程(2024年入試)

WS

月/日(曜)	入試の種類と該当校
1/16(月) 23(火)~25(木)	全日制推薦入試**・特色入試*** 全日制一般入試****

*17日実施は、~~名古屋・中部大第一・中部大春日丘・豊川。~~

**金城・淑徳・東海・南山以外の高校で実施。

***2024年は、~~愛工大名電・愛産大王名古屋たちばな・桜花学園・享栄・大同大大同~~
・中京大附中京・東邦・名経大市邨・名経大高蔵・名古屋国際・名女大・名城大附・愛知啓成・愛知黎明・栄徳・修文学院・**聖カピタニオ**・星城・清林館・大成・**中部大第一**・日福大付・愛産大三河・杜若・**黄柳野**の24校で実施。****金城・淑徳・南山を除く。黄柳野は20(土)・21(日)に実施。愛知黎明昼間定時制、愛産大工業・菊華・**中京大附中京**・愛産大三河の通信制は未定。

一般入試日程(2024年入試*)と一般入試人員割合等(2023入試*)

月/日	地域	男子校(3校)	共学校(40校)	女子校(8校)
20・21	三河		黄柳野	
1/ 23 (火)	名古屋	愛知産業大工業 ・東海**100*** 名古屋工業	愛知みずほ大瑞穂・愛工大 名電50****・菊華・享栄・大 同大大同・名古屋国際40	桜花学園50・ 檀山女学園 45
	尾張		愛知啓成・星城40・誠信・海80・誉	
	三河		愛知産業大三河・岡崎城西・桜丘・杜若・豊川・豊田大谷	
24 (水)	名古屋	名古屋70	東邦40・同朋35・名古屋大谷 ・名古屋経済大市邨35・名古屋 経済大高蔵30・ 名古屋たちばな [旧愛産大工業]	
	尾張		栄徳・清林館40・大成40・中部大春日丘40・日本福祉大付属	
	三河		安城学園・豊橋中央・人間環境大附岡崎	
25 (木)	名古屋		愛知70・至学館・中京大附属 中京50・東海学園30・名城大 附属50	名古屋女子大50 ・ 啓明学館
	尾張		愛知黎明・修文学院(旧修文 女子)・中部大第一	聖カピタニオ・ 聖霊
	三河			光ヶ丘女子・藤ノ花女子
随時	尾張		国際****	

*日程は2024年入試であるが、一般入試人員割合(***)等は2023年入試のもの。

** ___が付いている高校には併設の大学・短大がある。

***校名の後の数字は、2023入試の総募集定員に対する一般入試人員の割合(%)を示す。数字がない場合は20%(程度)。10月上旬に発表。

****科学技術・情報科学科は30%。****原則9月入学・全寮制で英語で授業。

資料16 国立高校の選抜方法・内容(2023年入試*)

WS

	豊田高専	愛教大附属	名大附属
募集人数	学科各40名 (計200名)	120名	120名(附属中学校5の進学 者あり, 実質40名程 度, 片道通学時間70 分以内に居住)
推薦選抜	各学科定員の30% 程度	30名(県内公立中卒業見込み +勤/働/文化/特許)/調査 書+作文(50分・800字 程度)・個人面接	8名程度/調査書・ 推薦書+自己推薦文 (一次審査), 個人面 接(二次審査)
附属連絡入 学		15名程度(附属中卒業見込み) /調査書+「学びの記 録」(800字程度)・集団 面接	
一般選抜	調査書評定得点(2・ 3年生の9教科評定 合計の2倍。数学・ 理科は2倍化。220点 満点)+学力検査得点 (国語・社会・数学・理 科・英語。各科100点 満点) 学力検査得点上位4 名は評定得点不問	75名程度/学力検 査(国語・数学・英語[リ スニング含む]・社会・理 科, 英語45分, その他 は40分, 各科とも40点 満点)	調査書+学力検査 (国・数・英, 数学の得 点は1.5倍化)・作文・ グループ面接
海外帰国生 徒選抜		若干名(海外在学2年以上+帰国 2年以内)/調査書+学力 検査(一般選抜と同じ)・個人面接	3名程度(海外在学2年以上+ 帰国2年以内)/学力検査 (一般選抜と同じ)・ 個人面接

*7月時点で未発表事項が多く、2022年入試のものを斜体で示した。

資料19 公立高校の入試日程(2024年入試)

WS

月/日(曜)	全日制課程	定時制課程	通信制課程
1/28(日)			前期選抜
30(火)	連携型選抜 面接		書類・面接
31(水)	合格発表		合格発表
2/6(火)	推薦選抜 特別選抜*		
8(木)	合格発表		
9(金)		前期選抜	
15(木)		面接+基礎学力検査	
22(木)	一般選抜** 特別選抜***	合格発表	
	学力検査		
26(月)	Aグループ面接+特別検査		
27(火)	Bグループ面接+特別検査		
3/7(木)	[中学校卒業式]		
8(金)	合格発表		
14(水)	第2次選抜	後期選抜	
15(金)	合格発表	合格発表	
21(木)			後期選抜
22(金)			合格発表

2019年入試からAグループ・Bグループの日程が入れ替わった。

*外国人生徒等選抜(中国帰国生徒選抜を含む)・全日制単位制選抜・特色選抜。

**長期欠席者等に関する選抜(資料36)を含む。

***海外帰国生徒選抜。

普通科 尾張学区

自治体名	1 群		2 群	
	Aグループ校 (18校)	Bグループ校 (21校)	Aグループ校 (21校)	Bグループ校 (22校)
名古屋市	旭丘☆V** 熱田V 惟信Ⅲ 昭和V 松蔭V*** 名東V**** 緑Ⅲ	中村Ⅲ 名古屋西V 天白V 鳴海I 菊里☆V 富田Ⅲ	明和☆V 名古屋南V 松蔭V 向陽☆V 山田Ⅲ	千種☆V 瑞陵☆V 守山I 北Ⅲ 桜台V
瀬戸市			瀬戸西Ⅲ	瀬戸I
春日井市		春日井東Ⅲ	春日井Ⅲ 春日井西I 高蔵寺Ⅲ	春日井南Ⅲ 春日井東Ⅲ
尾張旭市				旭野V
豊明市	豊明I			
日進市	日進西I	日進II		
長久手市			長久手Ⅲ	
東郷町		東郷I		
犬山市		犬山II		犬山II
江南市	江南V	尾北Ⅲ		
小牧市	小牧Ⅲ	小牧南V		小牧南V
清須市			新川V	
北名古屋市				西春V
扶桑町		丹羽Ⅲ		
一宮市	一宮南Ⅲ 一宮北Ⅲ	一宮西V 木曾川Ⅲ	一宮☆V 一宮北Ⅲ	一宮興道V 木曾川Ⅲ
津島市	津島V		津島V 津島北I	津島東Ⅲ
稲沢市			稲沢緑風館Ⅲ	
あま市		美和Ⅲ		美和Ⅲ 五条V
弥富市	海翔II		海翔II	
半田市	半田東V	半田V		
常滑市	常滑Ⅲ		常滑Ⅲ	
東海市			東海南V	横須賀V
大府市		大府東I	大府Ⅲ	大府東I
東浦町		東浦I		東浦I
阿久比町		阿久比Ⅲ		阿久比Ⅲ
武豊町		武豊I		武豊I
南知多町	内海I		内海I	

*☆はウ推薦(資料25-②)を実施しない高校。

**I~V(資料24-③)については2024年入試のもの。

***ゴチックは、2007年入試以降設定された1・2群の「共通校」。

****は名古屋市立校。

資料21-② 公立高校全日課程の群・グループ分け(2024年入試)

WS

普通科 三河学区

自治体名	Aグループ校(19校)	Bグループ校(19校)
豊田市	足助Ⅱ* 豊田北Ⅴ 加茂丘Ⅱ 豊田南Ⅴ 衣台Ⅰ	豊田Ⅲ 豊野Ⅲ 豊田西Ⅴ 松平Ⅰ
みよし市		三好Ⅰ
岡崎市	岩津Ⅱ 岡崎西Ⅲ 岡崎☆**Ⅴ	岡崎北Ⅴ
幸田町		幸田Ⅰ***
刈谷市	刈谷Ⅴ	刈谷北Ⅴ
知立市		知立東Ⅴ
高浜市	高浜Ⅱ	
碧南市		碧南Ⅲ
安城市	安城Ⅲ	安城東Ⅲ 安城南Ⅰ
西尾市	西尾東Ⅲ 一色Ⅰ	西尾Ⅴ 吉良Ⅰ
豊橋市	豊橋南Ⅲ 豊丘Ⅴ	時習館☆Ⅴ 豊橋東Ⅴ
田原市	福江Ⅰ	成章Ⅲ
蒲郡市		蒲郡東Ⅰ
豊川市	国府Ⅴ 御津あおばⅠ***	小坂井Ⅲ
設楽町	田口Ⅳ	

*Ⅰ～Ⅴ(資料24-③)については2024年入試のもの。

**☆はウ推薦(資料25-②)を実施しない高校。

***単位制。

自治体名	商業科		工業科		その他		総合学科	
	A (5校)	B (7校)	A (6校)	B (6校)	A (9校)	B (9校)	A (4)	B (5校)
名古屋市	愛知商Ⅰ * 若宮商Ⅱ	中川青 和Ⅳ 名護商Ⅲ	名護Ⅰ 工芸Ⅰ	愛知商Ⅰ 工科Ⅰ 市工業Ⅰ	旭丘☆Ⅰ (美術)** * 明和☆Ⅴ (音楽) 名東Ⅴ (国際英語) 向陽Ⅴ (国際科学)	千種Ⅴ (国際教養) 瑞陵 (食物)Ⅲ (理数)Ⅴ 菊里☆Ⅴ 桜台Ⅰ (フュージョン文化)	緑丘Ⅰ 西陵Ⅲ	南陽Ⅱ
瀬戸市				瀬戸ⅠⅠ				瀬戸北給Ⅰ
春日井市		春日線Ⅱ	春日ⅠⅠ			春日線Ⅱ (生活文化)		
犬山市		犬山Ⅱ						犬山総合Ⅱ
一宮市	一宮商Ⅰ	木曾川Ⅰ	一宮ⅠⅠ 一宮起ⅠⅣ		一宮Ⅰ (フュージョン創造)			
稲沢市					稲沢緑 風館Ⅰ (農業)			杏和Ⅰ
津島市	津島北Ⅰ							
愛西市				愛西ⅠⅠ		佐屋Ⅱ (農業・ラ イフコー ネート)		
弥富市					海翔Ⅱ (福祉)			
江南市		古知野Ⅱ				古知野Ⅱ (生活文化・ 福祉) 尾北Ⅲ (国際教養)		
小牧市				小牧ⅣⅣ				岩倉給Ⅰ
半田市	半田商Ⅳ			半田ⅣⅣ	半田農Ⅰ (農業)			
常滑市			常滑Ⅰ					
東海市		東海線Ⅳ						
大府市					大府Ⅰ (生活文 化)	桃陵Ⅰ (ヒューマンケア・ 衛生看護)		
知多市								海翔洋Ⅰ

*Ⅰ～Ⅴは2024年入試。**は名古屋市立校。***☆はウ推薦不実施校。

自治体名	商業科		工業科		その他		総合学科	
	A (3校)	B (2校)	A (3校)	B (3校)	A (10校)	B (9校)	A (5)	B (4校)
豊田市			豊田ⅠⅡ			猿投 農林Ⅰ (農業) 松平Ⅱ (ライフコー ディネー ート)	豊田 東Ⅰ	
みよし市						三好Ⅰ (スポーツ科 学)		
岡崎市	岡崎Ⅳ			岡崎Ⅳ	岩津Ⅱ (家庭)	岡崎北 Ⅴ(理数)		岡崎東Ⅰ
刈谷市				刈谷Ⅰ		刈谷北 Ⅴ(国際 探水)		
知立市							知立Ⅰ	
高浜市					高浜Ⅱ (福祉)			
碧南市		碧南Ⅰ	碧南Ⅰ					
安城市					安城Ⅰ (生活文化) 安城 農林Ⅰ (農業)			
西尾市					一色Ⅳ (生活デザイン)	吉良Ⅱ (生活文 化)		鶴城丘Ⅲ
豊橋市	豊橋Ⅱ *		豊橋Ⅳ **		豊丘Ⅲ (生活文化) 豊橋南Ⅰ (生活デザイン)			豊橋西Ⅰ
田原市		成章Ⅰ				渥美Ⅰ (農業) 成章Ⅰ (生活文 化)		
蒲郡市						三谷水 産Ⅳ (水産)	蒲郡 Ⅰ	
豊川市	国府Ⅱ			豊川Ⅳ	宝陵Ⅰ (福祉・衛生 看護)			
新城市					新城有教 館作手校 舎Ⅱ(人と 自然)			新城有教 館文 理系Ⅲ 専門系Ⅰ
設楽町					田口Ⅳ (林業)			

*Ⅰ～Ⅴは2024入試。

資料 2 3 面接実施校〔小学科〕(2024入試)

WS

学科	尾 張 学 区				三 河 学 区	
	1 群		2 群		A	B
	A	B	A	B		
普通	津島 内海	日進 美和 阿久比 東浦 武豊	津島 内海	守山 阿久比 東浦 武豊	加茂丘 足助 岩津 一色	松平 幸田 田口
	尾 張 部		三 河 部		A	B
総合	瀬戸北総合		杏和		豊田東 蒲郡	鶴城丘
農業	半田農業		稲沢緑風館 佐屋		安城農林	猿投農林 渥美農業
林業						田口
水産						三谷水産
家庭	一宮〔ファッショ創造〕		佐屋		岩津 一色〔生活デザイン〕	松平〔ライフデザイン〕
看護 福祉	海翔				宝陵 宝陵	

資料 28 推薦選抜の推移(県教委発表資料より編集)

① 推薦入試志願率(総定員に対する推薦選抜志願者の割合)(%)

学 科	普通科	商業科	工業科
2007	23.9	55.7	41.3
2016	20.8	46.1	40.5
2017	18.8	40.9	37.1
2018	17.8	43.6	35.4
2019	18.0	42.0	34.4
2020	19.0	42.1	32.8
2021	17.1	36.3	29.7
2022	17.2	36.7	28.1
2023	22.9	36.7	28.1

*2017年入試から一般入試日に実施

**2023年入試から一般選抜と分離。

② 推薦選抜合格率(志願者に対する合格者の割合)

学 科	普通科	商業科	工業科
推薦枠 の上限	10~15 %	30~43 %	30~43 %
1989	82.0	97.0	97.4
1999	53.6	90.0	90.5
2003	53.4	90.2	92.5
2004	49.0	78.6	84.0
2005	51.0	85.9	88.2
推薦枠 上限	10~15 %	30~45 %	30~45 %
2006	57.9	83.8	87.8
2007	59.8	81.1	92.0
2016	69.3	90.5	88.8
2017	70.7	97.0	90.3
2018	72.9	94.3	88.8
2019	70.4	90.8	88.3
2020	68.0	90.6	89.5
2021	71.2	95.3	90.2
2022	71.7	91.7	87.9
2023	63.4	85.6	87.3

*2004年入試から「絶対評価」内申。

**2006年入試から推薦選抜枠を拡大し、上限を設定。普通科単位制高校(2022年入試から)の推薦枠は商業科・工業科と同じ30~45%。

***2007年入試から共通校導入。

****2017年入試から一般選抜と同一日に実施。

③ 推薦合格者の種類別割合

(%)

推薦の種類	ア 推 薦 (一芸推薦)		イ 推 薦** (環境推薦)		ウ 推 薦 (学力推薦)		工推薦** *(後継等)
学 科	普通科	その他*	普通科	その他	普通科	その他	その他
2003	64.5	61.9	13.8	13.1	21.7	22.7	2.3
2004	63.6	47.1	9.4	9.9	26.9	41.0	2.0
2006	64.8	48.4	8.2	7.8	27.0	42.5	1.3
2007	66.1	49.6	7.7	7.9	26.1	41.4	1.2
2012	66.9	45.7	7.3	7.6	25.7	45.0	1.7
2016	68.8	47.9	6.7	7.6	24.5	43.2	1.3
2017	71.6	44.4	6.4	6.7	22.0	40.7	8.2
2018	70.0	46.7	6.2	5.9	23.8	40.6	6.8
2019	72.7	46.1	5.9	6.7	21.4	39.6	7.6
2020	72.5	49.1	5.5	5.5	22.0	39.0	6.4
2021	71.1	49.3	4.7	5.2	24.2	37.9	7.6
2022	71.7	48.5	4.6	5.2	23.7	38.2	8.1
2023	70.0	52.4	4.5	4.7	25.5	43.0	-

*専門学科+総合学科。 **2004年入試からイ推薦の対象を制限。

2017年入試から「後継等」の対象を拡大。 *工推薦を含む。

資料30-① 特色選抜の実施校・普通科[コース], (検査内容*, 上限定員・人) MS

学科・ 学校	尾張学区		三河学区			
	1 群		2 群			
	Aグループ	Bグループ	Aグループ	Bグループ		
コース を設置 する普 通科	常滑[国際] (2, 5) 半田東[経] (3, 6)	北[国際] (3, 10) 中村[国際] (2, 16) 東浦[情報] (2, 20) 武豊[子ども発 達] (1, 8)	春日井[科 サイエ] (3, 5)	東浦[情報] (2, 20) 武豊[子ども発 達] (1, 8)	加茂丘[自然] (1, 10) 一色[情報] (2, 5) 豊橋南[経] (3, 5) 福江[福祉 観] (2, 8)	豊田[医・香 香] (2, 64) 安城南[情報] 冊] (3, 8)
特色あ る教育 課程の ある普 通科**		半田(3, 5)			岡崎(3, 5) 刈谷(3, 10) 御津(3, 24)	
地域に 根ざ し, 地 域貢 献を 特色 とする 学校** *	惟信(3, 56) 豊明(2, 20) 内海(1, 16)	美和(1, 40)	瀬戸西 (2, 10) 内海(1, 16)	美和(1, 40) 津島東 (1, 48) 瀬戸(2, 10)	足助(3, 12)	豊田西 (3, 5) 豊野(2, 32) 松平(1, 24) 碧南(2, 10) 吉良(1, 32) 小坂井 (1, 14)

*1=作文, 2=基礎学力検査, 3=プレゼンテーション, 4=実技検査

**御津は全日制単位制, 他の3校はともにスーパーサイエンスハイスクール(SSH)に
指定校。

***いずれも普通科。

資料30-② 特色選抜の実施校・学科〔小学科〕。(検査内容*、上限定員・人) MS

学科・学校	尾張部		三河部	
	Aグループ	Bグループ	Aグループ	Bグループ
農業科	稲沢緑風館 〔園芸〕(1, 8) 〔農芸土木〕(1, 8) 〔環境デザイン〕(1, 8) 半田農 〔農業科学〕(2, 16) 〔施設園芸〕(2, 8) 〔食品科学〕(2, 8)	佐屋〔園芸科学・生物生産〕 (1, 16)	安城農林 〔農芸・園芸〕 (2, 16) 〔フワフワサイエンス〕 (2, 8) 〔食品科学〕(2, 8) 〔動物科学〕(2, 16) 〔森林環境〕(2, 8)	猿投農林 〔農業〕(2, 16) 〔林産工学〕(2, 8) 〔環境デザイン〕(2, 8) 渥美農業 〔農芸・施設園芸〕 (2, 16) 〔食品科学〕(2, 8)
工業科	名古屋工科(2, 24) 春日井工科(2, 48) 一宮工科 〔ITI学・機械・電気〕 (3, 32) 〔建築デザイン・都市工学〕 (3, 16) 常滑(2, 8)	瀬戸工科 〔土木・外工学、機械・新素材工学〕(2, 24) 〔工芸デザイン〕 (2, 16) 小牧工科 〔機械・航空産業・自動車・電気〕(4**, 32) 〔環境科学・情報デザイン〕 (1, 16) 愛西工科 〔土木・外工学、機械・電子工学〕(2, 32) 〔建築デザイン〕(2, 8)	豊田工科(2, 48) 碧南工科 〔機械 電子工学〕 (2, 32) 〔建築デザイン・環境科学〕 (2, 16)	岡崎工科 〔機械・機械デザイン、電気〕 (1, 32) 〔都市工学〕(1, 8) 〔環境科学、情報デザイン〕 (1, 16) 刈谷工科(2, 28)
商業科	愛知商業(2, 56) 一宮商業(3, 48) 津島北(2, 24) 半田商業(2, 48) 若宮商業〔経営〕 (2, 32)	中川青和(2, 24) 春日井泉(2, 40) 犬山〔経営〕(1, 8) 古知野(2, 32) 木曾川〔経営〕 (2, 8) 東海樟風(2, 15) 名古屋商業(2, 30)	岡崎商業(3, 16) 豊橋商業(2, 12) 国府〔経営〕 (2, 4)	碧南〔経営〕(2, 5) 成章〔経営〕(2, 8) 三谷水産 〔海洋科学〕(3, 2) 〔情報通信〕(3, 2) 〔海洋資源〕(3, 2) 〔水産食品〕(3, 2)
水産科	稲沢緑風館〔生活科学〕(1, 8) 半田農〔生活科学〕 (2, 8) 大府〔生活文化〕 (3, 16)	春日井泉〔生活文化〕 (2, 8) 古知野〔生活文化〕(2, 8)	安城〔生活文化〕 (3, 16) 一色〔生活文化〕 (2, 5) 豊橋南〔生活デザイン〕 (1, 8)	松平〔ライフ・デザイン〕 (1, 8) 猿投農林〔生活科学〕 (2, 8) 吉良〔生活文化〕(1, 16) 成章〔生活文化〕(2, 8) 渥美農〔生活科学〕 (2, 8)
看護科		桃陵〔ヒューマンケア〕 (1, 4)		
福祉科	海翔(2, 8)	古知野(2, 8)	高浜(3, 8) 宝陵(2, 4)	
理数科				岡崎北(3, 4)
体育科				三好〔スポーツ〕 (4***, 24)
国際教養科		尾北(2, 5)		
総合学科	緑丘(1, 12) 犬山総合(3, 40) 瀬戸北総合(2, 45) 西陵(2, 5)	杏和(1, 48) 知多翔洋(3, 28)	新城有教館作手 校舎〔人と自然〕 (1, 8)	新城有教館 〔文理系〕(1, 24) 〔専門系〕(1, 24)

*1=作文, 2=基礎学力検査, 3=プレゼンテーション, 4=実技検査

紙を使った立体的な構成 *スポーツの種目別実技

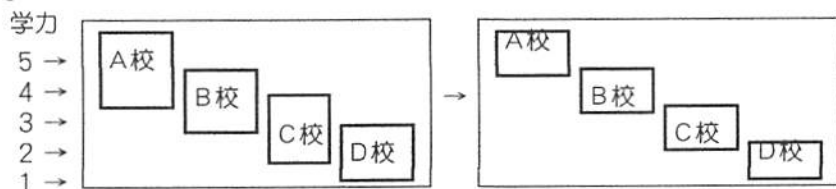
れるため、「全日制実積進学率」は低下し続けるでしょう。現に、2022年入試の「全日制実積進学率」は、前年(89.4%)より一気に~~±~~1ポイント近~~々~~も下がり、~~87.6~~88.4%となりました。これは、学校群制度時代の197187年入試(88.2%)とほぼ同じ率、実に半3分の1世紀前に逆戻りしました。県教委は定員を減らせば欠員も減ると単純に考えていたのですが、その見通しに反して、過去最大の欠員となりました。「全日制進学希望率」を上回る「計画進学率」としない限り、希望は実現されません。

123ページ 追加

資料71ー

WS

①「ピフテキから薄切りハムへ」



② 2校志願の割合 (%)

入 試 年	1989	84.9
	1994	82.6
	1999	79.8
	2003	77.2
	2004	78.9
	2005	76.9
	2006	76.7
	2007	80.6
	2008	80.3
	2010	81.5
	2012	80.7
	2016	81.0
	2017	79.5
	2018	79.5
2019	79.3	
2020	77.7	
2021	75.9	
2022	75.9	
2023	79.2	

③ 第1志望校合格者の割合 (県教委発表) (%)

学 科	普通科	商業科	工業科	全学科	
入 試 年	1989	83.9	85.4	85.8	83.9
	1994	77.7	79.1	80.6	78.1
	1999	77.3	78.9	75.8	77.4
	2003	74.8	77.5	76.5	75.3
	2004	68.6	72.4	71.8	69.7
	2005	74.6	77.2	80.1	75.8
	2006	74.0	79.0	79.0	75.3
	2007	72.4	83.1	83.7	74.9
	2008	71.1	83.1	83.6	73.8
	2010	71.5	79.1	82.8	73.6
	2012	72.1	76.6	79.9	73.9
	2016	72.7	80.7	81.6	75.0
	2017	76.3	89.5	89.0	80.5
	2018	76.6	89.5	89.5	80.9
2019	77.3	88.1	91.3	81.9	
2020	77.8	88.0	90.1	82.0	
2021	81.6	91.9	94.1	85.3	
2022	77.3	89.9	92.3	81.8	
2023	73.5	77.9	87.3	76.1	

*2004年から「絶対評価」内申。 **2007年から共通校導入。

***2017年から推薦・一般同日実施

****推薦選抜を含み、第2次選抜を含まない。 *****2023年から推薦・一般別日。

資料75 進路別卒業生数と割合(県は2023年5月, 全国は2022年5月) WS

文科省「学校基本調査速報」等より算出

進路先	愛知県		全国	
	人数[人]	(増減)	割合[%]	(増減)
高等学校等	68,863	(+2,491)	97.9	(-0.5)
高等学校	67,591	(+2,172)	96.8	(-0.2)
A 全日制課程**	61,032	(-267)	87.0	(-1.0)
B 定時制課程	1,371	(+40)	2.0	(+0.1)
C 通信制課程	5,478	(+517)	7.8	(+0.8)
D 高等専門学校	227	(-43)	0.4	
E 特別支援(盲・聾・養護)学校	755	(+36)	1.0	(-0.1)
F 専修学校高等課程	395	(+62)	0.6	(+0.1)
専修学校一般課程	3	(+1)	0.0	
各種学校	31	(-4)	0.1	
公共職業訓練設等	4	(-0)	0.0	
就職	137	(-0)	0.2	
その他	695	(+94)	1.0	(+0.1)
死亡・不詳	5	(-2)	0.0	
総数	70,133	(+429)	100.0	

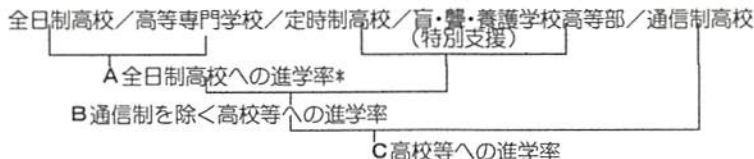
愛知県	進路先	全国平均
87.4 (-1.0)	A 高等学校全日制課程**	91.5
90.4 (-0.9)	D 高等専門学校	94.3
97.9 (-0.5)	E 盲・聾・養護学校高等部	98.8
0.6	C 高等学校通信制課程	
	専修学校高等課程*	0.3
	専修学校一般課程	
	各種学校	
0.2	公共職業能力開発施設等	0.2
	就職	
1.0 (+0.1)	その他	0.7
	死亡・不詳	

**中等教育学校後期課程(愛知は1名)を加えた。

*通信制高校と併せて入学(併修)していない場合。併修者はCに算入されている。

資料 7 7 愛知の高校進学率の推移

WS



進学率 入試年	県の計画 進学率 (%)* (A全日 制高校)	前年9月10日の 希望進学率(%)		当年5月1日の 実績進学率(%)		当年5月1日の 全国平均(%)	
		A全日 制高校 *	C高校 等**	A全日 制高校	C高校 等**	A全日 制高校 等	C高校 等
1992	91.0	95.0	95.6	90.1	94.8	94.0	95.9
1993	92.0	95.4	96.1	90.6	95.7	94.4	96.2
1994	92.0	95.3	96.0	90.9	96.0	94.2	96.5
1995	92.0	95.6	96.4	91.2	96.4	94.2	96.7
1996	93.0	95.2	96.2	91.0	96.5	94.2	96.8
2000	93.0	95.3	96.2	91.2	96.4	93.6	97.0
2005	93.0	94.2	95.5	90.1	95.9	93.6	97.7
2010	93.0	94.0	95.7	90.9	96.8	93.0	98.2
2015	93.0	93.9	96.2	90.1	97.2	93.2	98.5
2016	93.0	93.9	96.7	90.4	98.4	93.4	98.8
2017	93.0	93.7	96.6	90.1	98.5	93.4	98.8
2018	93.0	93.6	96.6	90.1	98.5	92.9	98.8
2019	93.0	93.2	96.5	89.7	98.4	94.0	98.8
2020	93.0	92.8	96.2	89.7	98.6	93.7	98.8
2021	93.0	92.6	96.2	89.4	98.4	92.2	98.9
2022	91.5	91.6	96.0	88.4	98.4	91.5	98.8
2023	91.1	90.6	95.6	87.4	97.9		

*1999年以降は中等教育学校後期課程を含む。また、2022年には「計画進学率」が「全日制進学見込率」なるもの(資料79参照)に変更された。

**1995年以降、希望段階より実績段階で数値が大きくなるのは、専修学校高等課程進学者の大半が通信制高校に算入されるため。

***2023年の全日制高校進学率87.4%は半世紀以上前の1971年以来の低率。

131ページ 追加

資料 7 8 募集定員割れの推移(県教委・県私学振興室等の調査結果) (人) WS

入試年	私立高校(人)*				公立高校
	名古屋地区	尾張地区	三河地区	全県合計	
2003	1,059	3,56	4,12	1,829	179
2004	721	225	95	1,041	295
2005	592	236	226	1,054	370
2010	-	-	-	2,371	41
2016	861	502	327	1,690	280
2017	804	779	582	2,165	420
2018	651	648	344	1,643	713
2019	763	590	333	1,686	970
2020	597	207	372	1,176	1,505
2021	+74	153	96	175	2,674
2022	52	+7	8	53	2,675
2023	443	+5	241	679	2,267

*自校中学からの進学(内部進学)者を除く。

**全県の国公立高校の総募集定員に対する割合。